

前回（8/5）審議会時の意見への対応表

1. 土地利用構想

ご意見	対応
P23「⑤自然環境」において、竹林についても記載してほしい。竹林が荒れており、整備が必要である。	竹林に関する記載を追記しました。(P23)
土地利用構想図はいずれも簡略化されすぎていて、どこのことなのか分かり難い。実際の地形図に近い図にしてほしい。	土地利用構想図はあくまでイメージを示すものであるため、簡略化したもので表現させていただきます。
分かり易い説明が必要であり、どういう人にどのように説明するかを意識して、構想図を整理してみてもどうか。	土地利用構想図はあくまでイメージではありますが、文字の表記、道路の表記、凡例などを整理させていただきました。
土地利用構想図にも「超高齢社会に備える」視点からの作成が必要である。拠点やゾーンの設定などが従来の発想にとどまっていると思われる。医療福祉ゾーンも北部地区に1カ所設定されているだけだが、もっと身近なところ、例えば駅周辺等も検討してほしい。	北部地区に示した福祉・医療ゾーンは既に具体的な計画されているものです。公共交通を町全域に整備することで町内のどこからでもアクセスできるように進めさせていただく予定です。
基本目標6「みんなで支えるまち」の視点を、土地利用構想にも反映させ、地域の人々が集うだけでなく、支え合う場としてもにぎわい交流ゾーンを位置づけて欲しい。	地区別土地利用構想（P25～）における主な取り組みにおいて、基本目標（活力とにぎわいのあるまち、みんなで支えるまちなど）ごとに整理させていただきました。
基本目標・基本計画と土地利用構想がつながっていないのではないか。土地利用構想の基本方針などを基本目標や重点方針とつなげる必要がある。	地区別土地利用構想の主な取り組みを基本目標ごとに整理させていただきました。
イメージを伝わりやすくするよう、具体的に何をしようとしているのかなどイラスト等をもっと使ってみてもどうか。	概要版ではイラストを多くレイアウトすることで伝わるようなものとなるように進めています。
10年間で何をしようとしているのか、今までと何が変わっていくのかが分かるようにしてほしい。	今後、主に取り組んでいくに内容については重点方針（P32～）にまとめさせていただき、土地利用構想の地区別土地利用構想の主な取り組みを再度整理することでわかりやすくさせていただきました。

ご意見	対応
福祉・医療ゾーンが北部の1カ所だけでは行きたくてもいけない場合も出てくるのが懸念される。	北部地区に示した福祉・医療ゾーンは既に具体的な計画されているものです。公共交通を町全域に整備することで町内のどこからでもアクセスできるように進めさせていただく予定です。
あまりパツとしなくてぼやけた感じがする。なにか行動が伴っていないような印象を受ける	土地利用構想の地区別土地利用構想の主な取り組みを再度整理することでわかりやすくさせていただきました。
「健康のまち」として幸田町は町の東側ではウォーキングロードを整備しているの、西側でも整備して欲しい。町民だけでなく、町外の名古屋等からも健康のために来ていただけるようにしてほしい。	重点方針（P37）に「ウォーカブルな空間づくり」というキーワードを追加しました。
P30「深溝運動場周辺におけるスポーツ施設の充実」という表現では、建物の整備がイメージされやすいので、健康まちづくりの促進やウォーキングも含めた表現にしてはどうか。	「深溝運動場周辺における施設の充実」と表記を修正させていただきました。ウォーキングに関する記載は重点方針（P37）に「ウォーカブルな空間づくり」というキーワードを追加しました。
P23「⑤自然環境」に森林についての記述はあるが、山林は整備されないままで、多くの林道は木で覆われていて通れなくなっている。高齢化も進んで、所有者自身が山へ入れなくなって整備できなくなっている。緑豊かな町と言えるのだろうか。	山の整備が進んでいないとのご指摘はごもっともであり、財政的な制約もあり、危険な箇所や里山として整備する場所など優先順位をつけて進めています。
幸田町の山は荒れていて歩き難いが、西尾市の山は道の手入れが進んでおり、山歩きをする人が市内外からきている。西尾市では行政だけでなく、ボランティアで整備に取り組んでいる人たちもいる。幸田町でもそれを参考に、町や山の所有者が山道の手入れなどをボランティアで進められるような取り組みをしてほしい。そうすれば町内外から山歩きを楽しむ人が増えるのではないか。	P20「①自然環境との調和」に、「町民が身近に自然とふれあうことができるよう、例えば、散策路の整備などこれらの自然環境の有効利用を住民と共ともに図ります。」と記載させていただきました。

ご意見	対応
<p>基本計画には「山地管理」が記載されているので、土地利用構想にもそれを記載してはどうか。</p> <p>土地利用構想と基本目標・基本計画がまだ十分に対応していないので、対応するようにしてほしい。</p>	<p>P23「⑤自然環境」に森林や竹林における自然環境の保全・管理に関する記載をさせていただきました。</p> <p>地区別土地利用構想の主な取り組みを基本目標ごとに整理させていただきました。</p>
<p>土地利用に関しては、優良農地は守っていきたいので、他産業への転用は必ずしも許可できない。</p>	<p>法令に沿って、関係各所と調整をしながら進めていくいくものと認識しております。</p>

2. 基本計画及びその他

ご意見	対応
<p>名古屋のベッドタウンであり、また土地の価格も比較的安く、まだ移住して来る人を増やす可能性はあると思う。人口目標4万3千人とされているが、以前には将来目標を5万人ともしていたので、もう少し増やす目標としてもいいのではないか。</p>	<p>人口減少が避けられない状況を踏まえ、各種取り組みにより、人口を微増させるという考えのもと1,000人増を目標とさせていただいています。</p>
<p>目標値が現実的すぎるので、できるだけ高めに設定して目指してほしい。</p>	<p>各所管課にて再度設定させていただきました。</p>
<p>目標値の設定について、どういう考え方で設定したか。</p>	<p>各所管課によって、個別計画や近年のトレンドによる推計によって設定しています。総合計画へは記載しませんが、進捗状況を管理する上でも、今後、整理していきたいと考えています。</p>
<p>「住民の役割」という言葉に圧迫感があるので、修正してほしい。</p>	<p>「みんなでできること」と表記を改めました。</p>
<p>「住民の役割」ということには違和感があります。住民への宿題のように取れてしまう。住民が主体のまちづくりを進める中で、「住民の役割」という言葉は使わない方がよいと思います。</p>	<p>「みんなでできること」と表記を改めました。</p>
<p>第6次の計画がどこまでできて、できなかったことについてはなぜできなかったのかなど、第6次からの継続性や、第7次での新規施策について明確にしてほしい。これから20、30年先を見通して、そのうえでこの10年間で何に取り組むのかについて、メリハリ付けた資料にすると分かり易いと思われる。</p>	<p>第6次総合計画の評価を踏まえて、基本計画の「現状と課題」や「主な取り組み」を記載させていただいています。また、重点方針を示すことで、取り組みにおけるメリハリを付けさせていただいています。</p>
<p>所管部署を明示した方が、責任をもって取り組みを進めることになると思う。</p>	<p>基本計画体系図（P31）に関係部署を記載させていただいています。今後、組織の再編などを考慮し、所管部署を明示しない方向で考えています。内部では所管課は明確にし、町全体として責任をもって取り組んでいくこととさせていただきます。</p>

ご意見	対応
<p>まつりが観光振興であるとともに、文化伝統やコミュニティを守ることでもあったり、子育て支援は防災の担い手育成につながるなど、それぞれの取り組みが相互に関連している。現状の計画は縦割りになっており、それぞれの取り組みがどのように関連するのか分かるように、主な取り組みのところに関連する重点方針のマークや番号等を付けて、重点方針と主な取り組みの関連を示してほしい。</p>	<p>まちづくりの重点方針（P32～P37）に関連する基本計画の取組方針・分野を記載することで横断的な取り組みの関係性の整理を行いました。</p>
<p>取組方針に目標指標があるように、重点方針の部分にも目標やスローガンがあった方がよい。</p>	<p>各重点方針（P32～P37）に取組内容を記載することで、目標をわかりやすく整理しました。</p>
<p>文字が多すぎて、町民の人に見てもらえるようなものになっていないので、例えば、重点方針はイラストなどで示してはどうか。</p>	<p>小学生（中学年程度）でも手に取りやすいものとして概要版を作成する予定です。</p>
<p>南海トラフ地震への備えとして、避難所の整備が必要であり、中でも避難所での空調設備は欠かせないと思うが、電源確保の問題が大切であり、盛り込んでほしい。</p>	<p>南海トラフ地震への備え（P42）に避難所の空調整備の記載をさせていただきます。</p> <p>学校教育の充実（P100）に災害時の電気遮断でも使用可能な空調設備についての記載を追記しました。</p>
<p>第6次計画の進捗状況などはこれまでの審議会にも提出され、計画全体では記載があると思うが、それを基本計画のページにどのように記載するか検討してほしい。</p>	<p>第6次計画の評価も踏まえ、基本計画の「現状と課題」や「主な取り組み」を記載していますので、現行の表記でご理解をお願いします。</p>
<p>1-1-1 防災体制の強化(P40)</p>	
<p>防災に関して、取り組んでいる防災ボランティアの高齢化も進んでおり、新たな担い手としては学校で防災教育を受けている子どもたちに期待したい。中学生をもっと巻き込んで、防災リーダーなどに取り込んでいってはどうか。</p>	<p>重点方針（P34）及び防災体制の強化（P40）に中学生に対する防災教育に関する記載をさせていただきます。</p>
<p>1-1-3 消防・救急体制の充実（P46）</p>	
<p>消防団について、人員確保が年々厳しくなっていることに加えて、地域とのつながりについても加筆して欲しい</p>	<p>地域活動・多世代交流の推進（P114）のコミュニティ活動の充実に関する部分に消防活動も含む形で表記させていただきます。</p>

ご意見	対応
<p>消防・救急体制の消防団についての認知度について住民意識調査では93.8%あるとの記載もあったが、そこまで認知されていないのではないかというのが実感なので、もっと認知度を上げほしい。</p>	<p>消防団の認知度向上に関して記載させていただいています。</p>
<p>1-1-4 交通安全対策の強化(P48)</p>	
<p>交通安全の中で、通学路の整備が課題となっている。</p>	<p>通学路交通安全プログラムによる安全な通学路の形成について記載をさせていただいています。</p>
<p>1-1-5 防犯対策の強化(P50)</p>	
<p>防犯の箇所に、年末夜警についての記載も加えてほしい。</p>	<p>消防団という個別具体的な記載はありませんが、地域ぐるみで防犯に取り組む体制づくりの重要性について記載させていただいています。</p>
<p>1-2-2 公共交通の整備 (P56)</p>	
<p>公共交通の整備について、駅前の降車場をより使いやすくし、若い人がもっと移住してきてくれるようにする。それによって、駅の利用者も増え、駅舎の改築もできるのではないかと思う。</p>	<p>交通結節点の強化、鉄道駅の機能強化に関する記載をさせていただいています。</p>
<p>幸田駅の駐車場を確保して欲しい。</p>	<p>交通結節点の強化、鉄道駅の機能強化に関する記載をさせていただいています。</p>
<p>1-3-1 住宅の整備、4-3-1 地域福祉・高齢者福祉の充実 (P96)</p>	
<p>住宅整備と高齢者福祉に関連することで住宅セーフティネット法が定められ、住まいの確保が難しい「住宅確保要配慮者」が安心して入居できる賃貸住宅の整備が求められている。各市町でもそれへの取り組みが求められており、高齢者や障がい者などへの見守りや支援など居住サポートがついた住宅の整備が必要である。これについて、住宅整備および高齢者福祉の両方に記載を追加してほしい。</p>	<p>重点方針 (P33) に高齢者住まいの整備に関する記載を追加することで対応させていただきました。</p>

ご意見	対応
<p>防災においても、災害時の避難行動要支援者への対応が課題となっているので、それについても加えてほしい</p>	<p>重点方針（P34）に災害時避難行動要支援者に関する記載を追記しました。</p>
<p>2-1-1 自然環境の保全・再生 (P69)</p>	
<p>幸田町の魅力の一つである山を活用するような取り組みを加えてほしい。</p>	<p>河川・ため池・山の整備（P44）に森林サービス産業に関する記載をさせていただきました。</p>
<p>暑さ対策として公園等の緑地、木陰づくりなどを含めて取り組んでほしい。 デジタル化が進むことでストレスも増えており、それを癒す機能として自然を大切に利用してほしい</p>	<p>公園・緑地の整備（P66）の主な取り組みに快適な住環境の創出に関する記載をさせていただいています。 自然環境の保全・再生（P69）に自然との触れ合いに関する記載をさせていただいています。</p>
<p>2-2-1 ごみ問題への対応（P72）</p>	
<p>マイクロプラスチックについての記載を追加してほしい。</p>	<p>プラスチックの資源循環化の促進について記載させていただいています。マイクロプラスチックの問題についてもこの記載に含まれているものと考えています。</p>
<p>3-1-1 農業振興（P76）</p>	
<p>農業について、道の駅のことだけでなく、後継者の不在や耕作放棄地など現状と課題、そのための取り組みを書き込むようにしてほしい。</p>	<p>現状と課題に後継者不足及び耕作放棄地に関する記載を追記しました。</p>
<p>憩いの農園やそれに付属する直売所に関する記載してほしい。</p>	<p>憩いの農園や直売所の記載はありませんが、特産品のブランディングにおいて、商品の認知度・収益性・持続性向上について追記しました。</p>
<p>筆柿については、どこがイニシアティブとして、どこへ着地させていくのかは全く見えていないが、どのように記載すべきか悩むところだが、課題として考えてほしい。</p>	<p>担い手の確保や特産物のブランディングについて記載させていただきました。</p>

ご意見	対応
3-1-2 商業振興 (P78)	
まつりの継続などについての記載をしてほしい。	「幸田彦左まつり」の今後に関する記載を追記しました。
5-1-3 生涯学習の推進 (P104)	
歴史を子どもたちや町民が楽しみながら学べるものを工夫してほしい。	生涯学習の推進 (P104) にて「学習機会の提供」、歴史・伝統・文化の振興・継承 (P107) にて「歴史・文化財の保護と活用」の記載をさせていただいています。
効率的で健全な行財政 (P116)	
効率的で健全な行財政」において、既存事業の評価や見直しを行っていないといけないことについても記載してほしい。	人材活用、業務の見直し、デジタル技術の活用、組織体制の最適化など行政改革に関する記述を追加しました。
3～4つのシナリオごとに財政シミュレーションを行っている市町もあるので、そういう取組も参考に根拠のある計画としてほしい。	実施計画が財政的な面を含めた内容を担っているが、現行の実施計画はうまく機能していないことは認識しているため、今回の総合計画では見直していきたい。